

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	コロナの影響もあり外出の機会を設けることが出来ない状態である。コロナ以前は年に何回かのバス旅行があり外食も出来、利用者様の大きな楽しみのなっていた。	このところの物価高の影響もあり事業所が負担しての外出は困難になってきている。個々の事情で同じように外出することは出来ないが、出来る範囲で地域へ出ていくことを支援していきたい。	金銭的に問題の無い方は近くの喫茶店などに出かける機会を持っていただく。余裕のない方は地域のサロンなどに出掛け交流する機会を持っていただく。	1ヶ月
2	33	病気が見つかり体調不良が頻繁に見られるようになった時など医師や看護師が常駐していないため主治医に連絡し救急搬送されることが数回ある。ご家族に医療を受けられる施設を勧めても「ここが良い」と動いていただけない。職員の精神的負担もある。	その方の状態に合った施設で暮らしていただくことが心身ともに安心して生活できると思われる。職員の不安も解消していきたい。	ご家族とカンファレンス時に代表者を交え情報を提供し、今の状態に適した施設を選んでいただけるように話し合う。利用者様、ご家族、職員が安心して生活できるように支援していく	3ヶ月
3	4	コロナが5類になり運営推進会議を再開したが、地域の役員の顔ぶれも変わり平日の昼間に会議に出席できる方が少ない。年に6回も開催することが負担に感じておられるようだ。	2か月に一度の会議に出席していただくために気持ちよく来ていただけるようにするにはどうしたらよいのか？出席することでメリットがあったり、来て良かったと思っただけのようにしたい。	運営推進会議時にイベントを行い利用者様と交流して頂いたり、事業所が持っている認知症に関する知識やかかわり方などを伝えていく。参加していただく方が知りたいことを事前にアンケートなどで意見を集め答えていく	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。